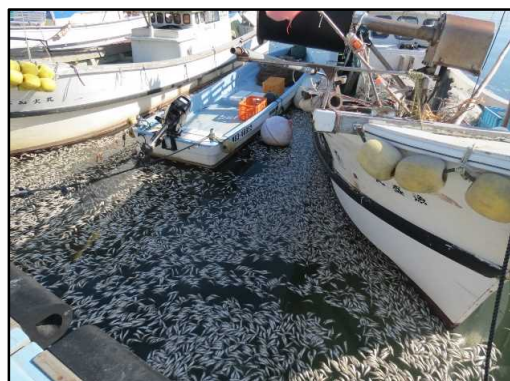


加津佐漁港の大量イワシの回収！

長崎県が管理する加津佐漁港で、港内に大量の魚（イワシ）が死んでいると漁協から連絡があり、10月19～20日、地元の漁業者、漁協職員、市役所職員（農林水産部）で回収作業を行いました。腐敗臭が漂う中、海面に浮かぶ大量のイワシの死骸を網ですくうなどして、2日間で約2トンのイワシを回収し処分しました。

港内の海水中の酸素濃度は、正常な状態より低い状況ですが、酸素濃度の定期的な調査を県南水産業普及指導センターへ依頼しており、継続して港内の状況を確認していきます。

回収前



回収中



回収後

